

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
FOLFOXIRI	14日間	高度催吐性リスク

				薬剤	用量	用法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
				アプレピタント125mg	1cp	1×化学療法60～90分前	●													
				アプレピタント80mg	1cp	1×朝		●	●											
				デキサメタゾン	8mg(16錠)	1×朝 or 2×朝昼		●	●	●	○	嘔気によって5日目まで内服も可								
滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
1	パロノセトロン デキサメタゾン	0.75mg/50mL 9.9mg	メイン	15分	●															
2	イリノテカン* 5%ブドウ糖	150mg/m ² 250mL	メイン	1時間	●															
3	レボホリナート 5%ブドウ糖	200mg/m ² 250mL	メイン	2時間	●															
	オキサリプラチン 5%ブドウ糖	85mg/m ² 250mL	側管	2時間	●															
4	フルオロウラシル 生理食塩液	2400mg/m ² 適宜調節	メイン	46時間	●	→														

*UGT1A1変異の有無を確認。